第15回 身近な水環境の全国一斉水質調査に参加しました

身近な水環境の全国一斉調査は、世界環境デー(環境の日)に近い日曜日に 『全国水環境マップ実行委員会(委員長:東京農工大学名誉教授 小倉紀雄氏)』 のもと、河川の水質に関心のある市民団体や学校などが参加して行われています。

技術交流フォーラムは第3回調査から参加しています。今年は6月3日に調査をしました。場所は、佐賀市金立町、高木瀬町、兵庫町にある巨勢川調整池周辺の黒川、巨勢川の定点7箇所です。

今回は技術交流フォーラムのメンバーやその家族が集まり,2班に分かれて採水とCODの測定を行いました.CODは昨年より大きい値(よごれている)を示したところがほとんどで,前年に比べて濁りなどが目立ちました.

調査結果は本部で全国集計されます.公表されましたら、皆様にご報告したいと思います.参加された皆様、ありがとうございました.



採水状況





CODパックテスト